

第4回 愛媛こどもの食物アレルギー公開シンポジウム 開催予告

開催趣旨： 今回は昨年日本学校保健会から発表された「アレルギー疾患に関わる生活管理指導表」のからみもあり、園・学校で実際に誤食事故、誘発症状が出現した場合の具体的症状や、その観察ポイント、対処法をメインに据えたシンポジウムとする。特に、アナフィラキシーショックなど重篤な症状の場合のエピネフリン自己注射器（エピペン）の実際の使用方法についても練習用エピペンを配布し、解説、予演する。

開催日時：平成21年8月23日（日）13：00～16：00

会場：愛媛県医師会館 3階講堂

（松山市三番町4-5-3 Tel 089-943-7582）

内容：第4回 愛媛こどもの食物アレルギー公開シンポジウム
食物アレルギー・アナフィラキシーへの対応
ーその時、あなたはどうするー

開会挨拶 愛媛県医師会長 久野梧郎 （敬称略）

司会進行：むかいだ小児科 向田隆通
松山赤十字病院 小谷信行

1) 食物アレルギーの基礎知識

福岡小児科アレルギー科 福岡圭介

2) 学校での食物依存運動誘発アナフィラキシー、
エピペンを持っていたのに使えなかった実体験

中学2年男子とその保護者

3) 食物アレルギーの症状と進展、その具体的な対応法

高岡眼科・小児科 高岡知彦

4) エピペンとは？ その使用タイミングと実際の使用法

くす小児科 久壽正人

5) 質疑応答・総合討論

閉会挨拶 松山市医師会 副会長 児玉義史（予定）

主催：愛媛県医師会、松山市医師会

共催：愛媛県小児科医会

後援（予定）：愛媛県、松山市、県および松山市教育委員会、愛媛県私立幼稚園協会、愛媛県保育協議会、愛媛県栄養士会、愛媛県看護協会